

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	市の対応等	担当部局
1	堀江小学校では以前から、あいさつ運動を続けているので、堀江地域にあいさつが響くようになってきました。堀江以外ではあいさつが響いていないように思います。ぜひ、松山市全体にあいさつ運動を呼びかけてほしいと思います。	いじめのミーティングで話し合われた、人と人のコミュニケーションの大切さを具現化するために、各校で独自の取り組みをしています。ほとんどの小中学校であいさつ運動が行われており、今後さらに地域へと広がりを見せるよう期待しています。	教育委員会事務局
2	堀江地区は、みんなが優しくて、地域一人一人との結びつきが深いと思います。小学校でお年寄りや地域の人々とかかわる機会がありました。そのような場があればいい地区になると思います。地域をよりよくするためにも、そういう場所が必要だと思います。	今ある保育所や幼稚園、小中学校、公民館などで様々な形で地域のみなさんの交流を深める事業が実施されています。こうした機会を活かして世代間の交流を進めていただきたいと思います。	保健福祉部
3	学校支援地域本部事業が平成22年度で廃止された。堀江小学校では、従来から、学社融合を進めてきたところであり、この事業の効果は大変大きいと思っています。ぜひ、再検討をお願いしたい。	学校支援地域本部事業は平成22年度で廃止されましたが、松山市では各公民館での取り組みに対し、オンリーワンのふるさとづくり推進事業で支援しています。	教育委員会事務局
4	町内会議とか総会は公民館を借りてやっていますが、ないところがあるので、集会所を各町自治会ごとをお願いしたい。	分館の整備は、地元の住民の皆さんの要望、また地域の実情に照らし合わせながら、検討していますが、分館の整備には一定の地元負担も伴いますので、地元でも十分にご協議をお願いします。	教育委員会事務局
5	松山市独自でみまもり員制度をつくっています。みまもり員手当が月1,000円出ていますが、この手当を少しでも増額していただきたい。	独居高齢者みまもり員に対する手当の額については、ボランティア活動に対する費用弁償という形で1,000円としています。今後もみまもり員制度の実施については、多くの地域の方々の支え合いによる運用を図るため、ボランティア的要素を生かした制度運用が重要と考えています。みまもり員の負担軽減を図るため増員等については必要に応じ見直しを検討していきたいと考えています。	保健福祉部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	市の対応等	担当部局
6	社会福祉協議会は1台しかマイクロバスがない。2年に1遍ぐらいしか回ってこないの で、ぜひマイクロバスを2台ぐらい増車を していただきたい。	現在、市社協のマイクロバスは各地区社協、民生委員協議会、サロン事業 の利用でほぼ一杯の状況です。増車については、購入経費、維持管理経 費、また、駐車スペースなど解決すべき課題があります。 引き続き、バスの利用状況や必要性、各地域での事業の在り方などを十分 に検討する必要がある、現時点で、増車は困難と考えています。	保健福祉部
7	私立幼稚園へは国、県、市の補助金などを いただいている。 東京都、神奈川県は、幼児教育に対して非 常に手厚い。愛媛県にも少しずつふやして いただいています。松山市でも豊かな幼児 教育ができるよう、さすが愛媛県や松山市 は教育県、教育市であるということを標榜 なさってはいかががでしょうか。	幼児教育の重要性から本市では次のとおり私立幼稚園への補助事業を行っ ています。 【就園奨励費補助事業】 国の補助単価及び補助率、市内の私立幼稚園保育料等を勘案し、本市独自 で補助金額を設定しています。 国の補助単価は下回るものの一部区分で増額し、拡充し対応しています。 特に今年度からは、子どもさん3人以上が同時に幼稚園へ就園している場 合は、世帯の所得状況にかかわらず3人目以降の園児は補助金の対象とし ています。 【私立幼稚園振興補助事業】 幼稚園の運営を支援するため、園の規模にかかわらず一律に交付していま す。	教育委員会事務局
8	これから先、南海地震が起きると言われて います。その南海地震への具体的な対策を 教えてください。	昨年8月に内閣府より、最大震度6強、最大3.5mの津波高と従来の 想定を超える数字が公表されました。 市では24年度から3か年で、市と自主防災組織が連携して、標高表示板 を避難所となる小学校や公民館等の市有施設にも新たに設置するほか、標 高表示をインターネットで確認できるシステムの運用を25年1月から開始 しました。 今後、県等から公表される被害想定を基に地域防災計画の修正をはじ め、それに併せた防災マップの修正を今年度に行う予定にしています。	総合政策部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	市の対応等	担当部局
9	坊っちゃんスタジアムでプロ野球などが開催されるのはうれしいですが、駐車場が少ない、帰り道も混雑して時間がかかったり、周辺は道も狭いので改善してほしい。	坊っちゃんスタジアムは臨時駐車場を含め2850台分の駐車場を備えていますが、大規模なイベント開催時には駐車場や周辺道路で混雑が発生しています。 JRや臨時バスも運行されますので、公共交通機関の利用をお願いします。 将来的には、松山外環状道路の整備により交通混雑の緩和が図れる見込みです。	総合政策部
10	堀江地区は、非常にスポーツが盛んなところですが堀江小学校はもう手いっぱいです。子どもから高齢者の方までが自由に使用できる、多目的運動広場を市の方でつくってもらえないか。	市の北部地区では、北条地区の2か所で防球ネットのかさ上げなどの整備を実施しました。 また、今後、北条公園（リフレッシュパーク）内にスポーツ施設（野球場）を整備することとしています。	総合政策部
11	松山日赤病院移転先の問題がありました。松山日赤を城北地区に移転してほしい。	松山赤十字病院の建て替えについては、新聞等でも報道されたとおり、現在地を活用して建て替える方向である旨、同病院から伺っています。 本市としましては、同病院の方針を尊重し、建て替えを支援してまいりたいと考えています。	保健福祉部
12	堀江港は、フェリー航路がなくなり、今現在は、非常に寂れた状態となっている。町の活性化を図りたいと考えていて、魚や野菜等を販売できる施設や、海に関する体験とか休憩場、さまざまなイベントに対応できるフリースペースを設けていただいて、例えば、イルカを飼うことはできないか。道後や松山城から車で30分というアクセスで、観光の面でも貢献できると考えています。近隣住民としてはできる限りの活動や協力をしていきたいと思っています。	前回のタウンミーティングでの要望等により、地域の活性化を図るため、市では堀江港に係留施設や休憩所を整備し、平成25年3月「まつやま・ほりえ海の駅『うみてらす』」が落成しました。また、活性化につながるイベント等についても支援しています。 平成25年4月には、同港にバス停が新設されたことから、今年度は広場整備に合わせて、駐車場及び駐輪場を整備し、いわゆる「パークアンドライド」を推進する予定です。 平成25年度堀江港活性化事業 広場整備工事 1800万円	都市整備部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	市の対応等	担当部局
13	堀江は福祉施設が多い。堀江を松山市の福祉タウンとして位置づけができないか。例えば、多目的総合福祉施設が木の幹になり、周辺にいろんな施設ができ、スポーツ施設も附帯する。そういった広がりを見せて、堀江の町が福祉の町に育てていただくのも、松山市の発展にもつながるとい希望を持っている。	市の福祉に関する計画の中では、福祉タウンの構想や、新たな多目的総合福祉施設の整備は予定していませんが、地域の皆さんが公民館や集会所など既存の施設で福祉に関する活動を行っています。こうした地域の皆さんが主体となった活動を通じて地域の福祉が推進されるよう、団体や活動に対し支援を行っています。	保健福祉部
14	昔は小学校でも道徳教育というのが週に1回か2回あったが今、小学校で道徳教育はされているのか。	地域の歴史や文化を資料として積極的に活用するなど、道徳の時間（年間35時間（週1時間））に熱心に取り組んでいます。	教育委員会事務局
15	学校給食費は、「確約書」を求めなければならぬほど、支払われていない状況にあるのか。今まで滞納していない保護者にまで「確約書」の提出を求める必要があるのか検討して欲しい。	23年度から「確約書」の提出をお願いしています。これは、学校給食費等の納入意識の向上と未納防止を目的とするものですのでご理解ください。なお、24年度からは対象を新入生に限定しています。	教育委員会事務局